

## 9、15 和泉明店街（東京都杉並区）

### ●取組みまでの経緯・実施背景

新宿から京王線で2駅目の代田橋駅を最寄りとする和泉明店街は、昭和36年に任意の商店街組織として設立された。周辺の商業集積の隆盛、ディスカウント店の増加などから、商店街の核であった生鮮品店が連なる「大都市場（だいといちば）」は14店舗中8店舗が空き店舗となるなど、商店街全体の店舗数は組織設立当時の約半分までに減少、生き残っている商店も厳しい状態が続いていた。

この状況を脱するため、街全体の統一テーマとして、昨今の物産ブームで人気の高い“沖縄”のブランド力を活用し、広域からの集客を図ることとなった。

平成16年1月から、新役員7名でプロジェクトチームを結成し、商店街全体を“沖縄タウン化”することを企画した。沖縄タウン化は、“一過性のイベントでなく継続的”に、それも“すぐに個店の売上に結びつく”ことを意識した「沖縄風の街並み整備」、「空き店舗への沖縄関連業種店の誘致」、「沖縄物産の販売」で構成されている。これら事業を実行するため「株式会社」を設立することとし、和泉明店街のメンバー限定で1株5万円の出資を呼びかけ、1,000万円の資本金で平成16年10月に㈱沖縄タウンを設立した。

### ●事業概要（内容）

#### 1. 沖縄風の街並み整備

商店街の事業として、沖縄タウンに相応しい街並みとなるように沖縄風の装飾を施し、雰囲気づくりを行っている。商店街の入口の街路灯を首里城の柱に模したデザインに変更し、「大都市場」は「めんそーれ市場」に改名し、入口に沖縄風装飾を施した。

#### 2. 空き店舗への沖縄関連業種店の誘致

㈱沖縄タウンが、空き店舗の家主と交渉し、格安で借り受けて、店舗の改装を行い、商店街にとって必要と思われる沖縄関連の業種店を誘致し安く貸しだしている。空き店舗対策と不足業種の誘致活動を同時に行っている。現在、沖縄関係のテナントは5店舗で、沖縄家庭料理店、沖縄そば専門店、物産店、三線専門店、宮古島物産店を計画的に誘致した。沖縄特有の伝統・文化を意識した専門店を、継続的に増やしていく予定である。

#### 3. 沖縄の物産販売

商店街が、空き店舗を借りて直営の物産店「いじゅん」を運営している。商品は、㈱沖縄タウンを通して仕入れている。収益は、㈱沖縄タウンのPR活動費やイベント事業に活用し、集客を図っている。

既存店でも沖縄に関連した商品を扱っており、物販店は従来の商品と並行して店頭でシーサーや小物雑貨、お菓子など沖縄関連商品を販売し、飲食店はチャンプルーや沖縄風やきそばなど沖縄料理や惣菜を新たに提供している。サービス業でもで

きる範囲で取り扱い可能な物産品を販売している。現在 30 店舗で実施している。

㈱沖縄タウンは、プロジェクトメンバーが計画段階から沖縄に何度も足を運び、行政、関係団体、企業にプレゼンテーションを繰り返した甲斐があり、ネットワークが出来上がっている。これを活かして、個人では難しくても会社が仕入代行業務を行うことで、取り扱いたい商品の仕入を可能としている。取り扱う商品の種類、量は徐々に増えている。

#### 4. 販売促進事業

㈱沖縄タウンのPR事業としてHP、での情報提供、沖縄タウンマップ作成、沖縄関連団体へのPR活動、マスコミへの情報提供等を行っている。

直営店「いじゅん」の販売収益は、イベント事業費として活用する。毎月1回沖縄音楽や文化、食を紹介するイベントを開催しており、本場のエイサー隊による演舞、沖縄三味の演奏、沖縄すば（そば）祭り、かりゆし祭りなど、趣向を凝らしている。その他、学生の夏休み期間中は、週末にも沖縄演舞やミニライブの開催、沖縄料理の屋台を並べるなど若者の集客を図っている。

### ●実施効果・今後の課題について

平成19年3月でオープン2周年を迎える。東京の小さな商店街を「沖縄タウン化」という思い切った活性化策は、和泉明店街が核となり、法人組織の㈱沖縄タウンが補完的役割を担うといった組織体制ができたことで、これまで着実に計画を実行に移してきた。

数多くのメディアに取り上げられ、また、地道なイベントやPR活動の成果から、来街者は大幅に増加しており、平日は2倍、土日祭日は数十倍にまで増えている。

また、当初の計画にあった「空き店舗への店舗誘致」はこれまで5店舗の誘致ができ、今後も徐々に増やす予定である。「沖縄物産の販売」については、直営店「いじゅん」の売上が順調に伸び（年間売上860万円）、イベント等集客活動資金として役立っている。個店での販売も、品数、量ともに徐々に増やしている。最近では、㈱沖縄タウンがオリジナル商品として企画した「沖縄タウンラベルの泡盛」が販売されるまでに拡大している。今後も、認知度の高まった“沖縄タウン”のブランドを活用して商品開発を実施する予定である。

### ●利用した助成金制度など

平成16年度 杉並区「千客万来アクティブ商店街事業補助金」

●商店街の概要・地図

- ・和泉明店街
- ・東京都杉並区和泉 1-11-2
- ・電話：03-3325-6382
- ・商店街のタイプ：近隣型商店街
- ・店舗数：71店
- ・<http://okinawa-town.jp/>



イベント「エイサー」の様子



直営物産店「いじゅん」



オリジナル泡盛